

大切なお知らせです。必ず保護者の方に渡しましょう。

# くりっぷ CLIP

CREATIVE LEARNING INFORMATION PAPER vol. 73

学校が変わる。  
教育が変わる。

「くりっぷ」とは、「学校、家庭、地域をつなぐ」をテーマに、広島県教育委員会や学校での取組を、保護者の皆さんにお知らせするための広報紙です。



令和2年11月1日発行 広島県教育委員会

特集 広島版「学びの変革」  
デジタル化で進める  
「主体的な学び」の実現  
… P3



巻頭インタビュー 商業の未来を担うリーダーを育てる  
「ビジネス探究プログラム」が  
県立商業高校で始動！  
… P2

県立図書館 It's new!

うちで読もうよ～Stay Home! Read Books!～  
プロジェクト展開中! … P5

WWL(ワールド・ワイド・ラーニング)  
コンソーシアム構築支援事業  
… P6

○子供たちへメッセージ  
Hiroshima2020 … P5

○特別支援学校の取組 … P6

読者プレゼント

3千円分の 抽選で合計5名様

「図書カードNEXT」プレゼント!

くりっぷの感想を  
お聞かせください。

応募フォーム  
はこちら



県教育委員会  
公式SNSはじめました!

SNSでは県教育行政情報のほか、「くりっぷ」の  
情報も随時掲載します!今すぐ登録しよう!



県教育委員会公式  
Instagram



県教育委員会公式  
Facebook

■応募要領 / はがき又は右記応募フォームに、住所・氏名・年齢  
(○歳代)と、「くりっぷ」のご感想を明記の上、応募してください。  
■応募締切 / 12月2日(水) (消印有効)

■応募先 / 〒730-8514 広島市中区基町9-42  
広島県教育委員会事務局 くりっぷ「プレゼント」係  
(当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。)

## 商業の未来を担うリーダーを育てる 広島版「学びの変革」を推進

# 「ビジネス探究プログラム」が 県立商業高校で始動!

広島版「学びの変革」を推進する取組として、県内4校の県立商業高校(県立尾道商業高校、県立広島商業高校、県立呉商業高校、県立福山商業高校)で今年度からプロジェクト学習「ビジネス探究プログラム」を、新たにスタートさせました。3年間のプログラムで、多様化する経済社会に対応できる主体的・協働的・創造的な力を身に付けた未来のリーダーを育成します。



interview

県立広島商業高校1年生5名の生徒にプログラムの内容についてインタビューしました!

— 「ビジネス探究プログラム」は、どのような学習(授業)ですか。

私たちに与えられたテーマは「生きるって何?」というものでした。これまでの生き方や世の中の変化などについて、まず自分の考えをワークシートにまとめ、それをみんなで読み合った後、話し合いをしていきます。

— 中学ではこんな授業はなかったですね。

はい、最初は難しかったけど、自分の考えを自分の言葉で伝えることができるようになりました。また、みんなの意見に耳を傾けることで、どんなことにもいろんな見方が分かることが分り、とても勉強になっています。

— いろいろな内容で話し合ったと思いますが、特に印象に残ったものは?

「不満」を内容にした授業です(笑)。まず自分の持っている不満をいっぱい考えて、出し合い、それを分類して、優先順位を付けてから、どうすれば不満を解決できるのかを考えていきました。私たちが暮らしの中で不満に思っているような小さな事からも、一つにまとまると社会的な意味

を持ち、新しい商品やサービスの開発へとつながっていくことが分り、とても興味深かったです。私たちが生きていること、生活のほとんどが商業活動と関わりがあることを実感できました。

— この授業で成長できたと思うことは?

人前でしゃべることが苦手だったけど、自分の意見をきちんと説明できるようになりました。今まで当たり前だと思ってやってきたことを深く掘り下げ、人の意見にも耳を傾けることで、新しい発見もあり、視野も広がったと思います。特にこの授業はグルーptークが多くて、人に説明する力とか考える力が必要なので中学校と比べるとその力が随分付いたなと実感しています。

— 今後、どのようにこのプログラムに取り組みたいですか?

この授業を受けて、「生きる」とは常に学び続けることだと思えるようになりました。自分の考えをしっかりと持って、社会で活躍するためには、幅広い知識や経験が必要だと思うので、いろんなことにチャレンジしたいです!



teacher's voice



津久井 詩子 先生

### リーダーシップを発揮し、主体的・協働的な未来の創り手に。

このプロジェクト学習の目的は、多様で複雑な経済社会で、自分の考えをしっかりと持った上で、たくさんの人と協力してプロジェクトを進めることができる創造力を身に付けた人材の育成です。正解は一つではありません。今までは一つの正解を求める学習をしてきたので、最初はみんな戸惑っていましたが、短い期間で多角的に物

ごとを考えた上で、自分の考えを自分の言葉で表現できるようになり、大きな成長が感じられます。世の中の経済活動は全て商業に関わっており、商業高校は最高の学びの場所だと私は思います。このプログラムを通して、日々の生活そのものが商業の活動と直接関わりがあることに気付いてほしいです。

広島版  
学びの**変革**  
の  
へんかく  
まな  
全県展開中!

# デジタル化で進める「主体的な学び」の実現

県教育委員会では、子供たちがこれからの変化の激しい社会で活躍するために必要な資質・能力を身に付けることができるよう、「主体的な学び」を促進する広島版「学びの変革」に取り組んでいます。その取組の一環として、今年度から県立学校で一人1台コンピュータの導入と活用を順次進めています。

## 一人1台コンピュータ活用拡大中!!



県立福山明王台高等学校



県立広島高等学校

### 自分の動きを撮影してその場で確認！グループで話し合っってフォーム改善。

「文武両道」を軸にICT教育を推進する県立福山明王台高校では、タブレット端末を校庭に持ち出し、体育の授業で活用中です。まず先生の模範試技を動画で確認してから実技に入ります。練習中はグループごとに各自のフォームを撮影し、できていない箇所があれば修正を加えて再挑戦。

練習→確認→改善を繰り返すことで、正しいフォームを身に付けていきます。先生が一から十まで教えるのではなく、生徒自らが課題を分析し、必要な対策を講じることで、主体性のある学習に取り組むことが可能になりました。

自分のフォームを見ることができると、悪いところが具体的にわかるのでとても便利です。授業で学んだこの方法は、部活動でもしっかり生かされています。

浜岡 美来さん

授業の中でみんなとリアルタイムに情報共有できるのが本当に便利です。臨時休業の間も、クラスメイトや先生の顔を見ながら意見交換できて、とても重宝しました。

徳永 瑚都さん



本校では、ICT教育を主体的な学びの中にどのように位置付けていくかを重要視しています。先生が一方向的に教えるのではなく、生徒と先生、生徒同士、先生同士がICTを使って、ともに成長していくための雰囲気づくりを心がけています。そのほかにも、生徒たちが自らホームページを立ち上げて発信するなど、新たなチャレンジが始まっています。

学校長 田淵 照之

### クラス全員の意見を即座に共有！様々な意見にふれながら考えを深める授業を展開。

県立広高では、デジタル機器を活用した英語学習を推進中です。生徒は授業で理解した内容をもとに、自分の意見を端末に入力します。入力された意見はインターネットを使ってクラス全体で即座に共有されます。他のクラスの生徒の意見

も確認できるため、様々な意見にふれながら、生徒たちは考えを深めています。授業では、アプリを使って発音を確認しながら、スピーチ力を含めた実践力も養っています。



これまでは授業を聞きながらノートを書くだけで大変だったけど、今はみんなの意見や授業のポイントが手元のタブレットですぐに確認できるので、とてもわかりやすいです。

弓矢 小都さん

ネイティブの発音で読み上げてくれる英単語アプリのおかげで、予習・復習がとても効率的になりました。資料のスライド制作やふりがえり学習もすごく楽しいです。

小田 拓都さん



自分の意見を入力し、ふりがえりで他の生徒の意見も共有します。

本校は、とにかく生徒がよく動く学校です。ICTも生徒がどんどん自主的に取り入れて、校則の変更についても生徒会が中心となって全校アンケートを取るなど、素晴らしい成果を上げています。教員も各学年でICTプロジェクトを立ち上げてバックアップしており、生徒と先生との関係は、以前にも増して、親密になったと思います。

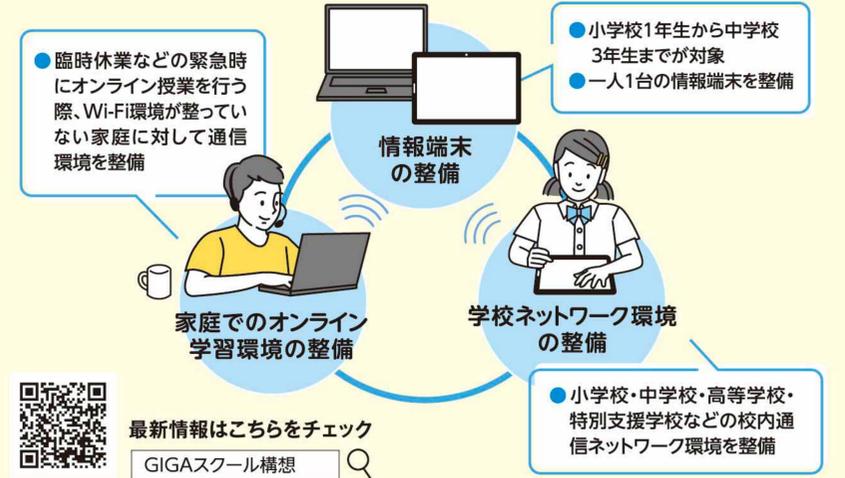
学校長 堀 隆典



## 国の動きを Check It Out!

# GIGA スクール構想

GIGAとはGlobal and Innovation Gateway for Allの略。文部科学省が打ち出した、児童生徒を誰一人とり残すことなく、全国一律のICT環境を学校教育の現場で持続的に実現させていくという構想です。新型コロナウイルス感染症の拡大も考慮に入れ、令和2年度末までに、すべての小学校・中学校・特別支援学校などで、児童生徒が一人1台の情報端末を使用するための費用を補助し、各自治体のICT教育環境の整備を推進します。



## 変革最前線

# 小中学校でもデジタル化進行中!

### 授業での活用事例～三次市立みらさか小学校・三良坂中学校

三次市立みらさか小学校・三良坂中学校では、全県に先駆けてタブレットを使った学びに取り組み、児童生徒の主体的な学びを促しています。

小学校体育科の授業では、マット運動の様子をタブレットを使って録画し、グループで交流します。その動画を見ながら良い点や改善点を書き込み、話し合う活動をしています。お互いにアドバイスし合い、練習を繰り返していきます。

中学校社会科の授業では、タブレットを使って教科書や資料集に載っていない情報を集めています。多くの情報の中から適切な情報を集めたり、協働学習を通して整理したりする活動を進め、情報を収集する力や情報を整理する力を身に付けて、学習を深めています。

このように、子供たちは、タブレットを使って「やってみたい!」と思ったことを表現したり、課題解決の方法を主体的に学んでいます。そして、互いの考えを伝え、学び合う中で自分の考えを深め、主体的・対話的で深い学びへつなげています。また、様々なデジタル教材の中から自分で選んで学習内容を決める「個別最適化」ができることも大きなメリットです。

なるほど!

わかった!



県立図書館 It's new!

うちで読もうよ

# Stay Home! Read Books!

## プロジェクト 展開中!



県立熊野高等学校の生徒の皆さん

この取組は、学校が臨時休業中の子供たちの学びを支援する「図書貸出事業」として始まりました。学校再開後も長引くコロナ禍で不安やストレスを抱える子供たちが多く考えられます。本は、癒し・悩みの解決や生き方のヒント・学びなど、心の元気をチャージしてくれます。ぜひ、ご活用ください。



プロジェクト  
キャンペーン  
トートバッグ

### プロジェクト1

#### 青少年のための電子図書館サービス With Booksひろしま を開設

県内在住又は在学・在勤している方であれば、  
無料でいつでもどこでも手軽に本を読むことができます!

- パソコンやスマホ、タブレットがあればOK。
- 豊富なラインナップで約7,000冊が全て貸出無料。
- 中高生向けの本が充実。
- 1度に2冊まで、14日間借りることができ、予約も可能。
- 貸出期間が終了すると自動的に返却。

こんなに便利

電子図書館トップページはこちら。  
With Booksひろしま



### プロジェクト2

#### 子供たちに図書セットをお届け!

学校や幼稚園・保育所はもちろん、放課後児童クラブ、  
フリースクールなど乳幼児から高校生まで子供たちが  
利用する施設に本を届けます!

こんなに便利

- 年齢や学年、目的に応じた「図書セット(1セット25冊)」をご用意。1施設当たり最大4セットまで、60日間貸出。
- 貸出・返却にかかる送料はすべて無料。

詳しくは県立図書館HPを  
ご覧ください。

広島県立図書館 うちで読もうよ



お問合せ先

県立図書館 総務課  
TEL 082(241)4970  
tsksoumu@pref.hiroshima.lg.jp

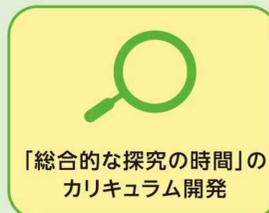
Pick UP

## WWL (ワールド・ワイド・ラーニング) コンソーシアム構築支援事業

### WWL(ワールド・ワイド・ラーニング) コンソーシアム構築支援事業

この事業では、複数の高校、大学、企業等が協働して、高度かつ多様な科目内容を生徒の興味・関心に応じて学ぶことができる学習プログラムを開発するなど、様々な取組を進めています。

#### 主な取組例



「総合的な探究の時間」の  
カリキュラム開発



外国語と文理教科との  
融合科目の開発



高校生国際会議の  
企画・運営



大学と連携した  
高度な学び

今回は、県内の高校生に大学と連携した高度な学びを提供する「Stanford e-Hiroshima」。オンラインによる米国スタンフォード大学の講義の視聴、生徒同士のディスカッションや意見の投稿など、全て英語で行われます。生徒はこのようなプロセスで学んだ6つのテーマから自分の関心のあるテーマについて研究し、その研究の成果をレポートにまとめ、発表します。昨年度に受講した29名のうち2名の生徒が最優秀賞を受賞しました。最優秀賞を受賞した2名は、来年3月29日に米国スタンフォード大学でのセレモニーに招待され、それぞれの研究成果を発表する予定です。



県立世羅高等学校  
まつやま りょうや  
松山 凌也さん

研究テーマ  
米国と日本の海洋の酸性化



県立広島高等学校  
うめした かりん  
梅下 華琳さん

研究テーマ  
産学連携と地域創生の相関

## オンライン留学プログラムで世界に触れよう!

新型コロナウイルス感染症の影響により海外への渡航が制限されている中、県教育委員会では、「異文化間協働活動」をテーマに、ホームページで高校生などを対象とする無料のオンラインプログラムをご案内しています。ぜひオンライン留学に挑戦してみてください。

詳しくは  
HPを  
チェック!



応援  
メッセージ  
動画

## 子供たちへメッセージ Hiroshima 2020

広島県ゆかりの著名人からの応援メッセージを  
県教育委員会ホームページで配信中です!

好評  
配信中!

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、様々な制限の中で学校生活を送っている子供たちに向けて、スポーツ選手や広島交響楽団の指揮者、STU48のメンバーなど、スポーツ、アートなどの様々な分野で活躍する広島県ゆかりの著名人から寄せられた応援メッセージを動画で配信しています。ハンドボールのイズミメイプルレッズの山根楓選手と倉岡愛実選手は、「充実した学校生活を送るために、手洗いうがいを心がけ、コロナに負けないよう頑張りましょう!」とメッセージを送っていただきました。

将来の夢や希望に向けて学ぶ広島県内の子供たちに元気を届ける応援メッセージに、ぜひアクセスしてみてください。

コロナに負けないよう  
頑張りましょう!

手洗いうがい  
しっかりしようね!



県教育委員会の  
ホームページを  
チェックしよう

## 特別支援学校の取組

### 県立尾道特別支援学校しまなみ分校

## 地域の水族館で学ぼう!

県立尾道特別支援学校しまなみ分校は、平成29年度から「福山大学マリンバイオセンター」(水族館)と連携し、海の生き物をテーマにした学びを続けています。児童生徒が水族館を訪れて、展示観察やお魚クイズ、バックヤードツアーなどを通して瀬戸内海の生き物の生態について学ぶとともに、大学生がしまなみ分校を訪問して魚の模型作りや創作劇の制作・発表に共同で取り組むなど、定期的な交流を行って相互の学びを深めています。現在、水族館は休館が続いていますが、屋外で調査を行ったり、児童生徒が採取した生き物を、オンラインを活用して大学生に説明してもらったりするなどの取組を今年度も続けています。

水族館近くの  
干潟の生き物を  
観察しました。



水族館のバックヤードを  
見学。海の生き物の生態  
について学びました。

昨年の分校祭では  
魚をテーマにした  
創作劇を共同で上演!



11月1日

ひろしま教育の日

みよし風土記の丘ミュージアム  
マスコットキャラクター  
ハニワだもん

ふくやま草戸千軒ミュージアム  
マスコットキャラクター  
せんちゃん

「ひろしま教育の日」って何？

「ひろしま教育の日」は、教育の現状や教育委員会の取組を多くの皆さんに知っていただき、学校・家庭・地域が一体となって子供たちを育てていくことを目的に、平成13年に「ひろしま教育の日」を定める条例により定められました。県内各地では、「ひろしま教育の日」に関連して様々なイベントが行われます。また、11月1日～7日の期間中は、児童・生徒は県立文化施設の入館（園）料が無料となります。

イベントの詳細はこちらをチェック！



おでかけガイド

秋の特別企画展 魅惑の古代アクセサリー

【期間】10月2日(金)～11月23日(月・祝)

【場所】みよし風土記の丘ミュージアム (歴史民俗資料館)

休館日 月曜日(祝日の場合は開館し、翌平日が休館)

入館料 一般600円(480円)、高校・大学生450円(360円)、小・中学生300円(240円)※( )内は20名以上の団体料金

秋の展示 芸備の文人たち 一知の世界に遊ぶ

【期間】9月18日(金)～11月8日(日)

【場所】ふくやま草戸千軒ミュージアム (歴史博物館)

休館日 月曜日(祝日の場合は開館し、翌平日が休館)

入館料 一般290円(220円)、大学生210円(160円)、高校生まで無料 ※( )内は20名以上の団体料金

企画展 頼山陽をめぐる女性群像

【期間】9月17日(木)～11月23日(月・祝)

【場所】頼山陽史跡資料館

休館日 月曜日(祝日の場合は開館し、翌平日が休館)

入館料 一般300円(240円)、高校・大学生220円(180円)、小・中学生150円(120円)※( )内は20名以上の団体料金

●障害者手帳等の交付を受けている方、学校教育活動として観覧する児童・生徒等とその引率者は、上記の3施設の企画展入館料が無料となります。  
●新型コロナウイルス感染症対策について、各施設のHPに掲載しています。御来館の際には、事前に御確認のうえ、感染症対策に御協力ください。



親子のコミュニケーションを応援!

いきなりどなっていませんか?

Point 試してみませんか?

- 子供に何度も同じことで注意をしていると、ついでになってしまいストレスもたまりやすくなります。
- 子供との「良い関係」をつくるちょっとした「伝え方のコツ」があります。
- 一方的に激しく叱るより、まず、子供の気持ちを受け止め、言いたいことは短く説明する方がよく伝わるようです。

※写真撮影のためにマスクを外している場合があります。取材時にはマスクを着用し、感染症対策を行っております。

「くりっぷ」や、県の教育行政に対するご意見などは、メールや郵送で受け付けています。

広島県教育委員会ホームページ

ホームページ パナー広告募集中

広島県教委 検索

Eメール kyoukouhou@pref.hiroshima.lg.jp

〒730-8514 広島市中区基町9-42

TEL082(513)4934

編集・発行 広島県教育委員会 総務課秘書広報室

〒730-8514 広島市中区基町9-42

TEL082(513)4934

※点字版の「くりっぷ」を発行していますので、希望される方はご連絡ください。

リサイクル適性(A)の印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

VEGETABLE OIL INK

体罰、セクハラ、パワハラに関する相談窓口

早期の状況把握・被害の拡大防止のため、体罰、セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント等の相談窓口を設置しています。

■小・中学校など市町立学校 ■県立学校

各市町教育委員会にお問い合わせください。各市町教育委員会の連絡先一覧はこちら▶

全ての県立学校に相談窓口(担当教職員)を設置しています。担当教職員は、管理職を含む複数の教職員です。電話による相談については、学校の代表電話におかけください。各県立学校の連絡先一覧はこちら▶

■県教育委員会事務局

〈専用電話〉相談時間:月曜～金曜(祝日および年末年始を除く)/8時30分～12時、13時～16時

TEL082(513)4917 / 082(513)4985

TEL082(513)4918 / 082(513)4919 女性担当者対応窓口

※広島市立の学校については、直接、広島市教育委員会に相談してください。

■県立教育センター「体罰・セクハラ等相談ダイヤル」TEL082(427)3076

〈専用電話〉相談時間:月曜～金曜(祝日および年末年始を除く)/8時30分～12時、13時～16時

子供のことでお悩みのときは…

子供のことでのお悩み事は、学校のほか次の相談電話を利用することもできます。

■24時間子供SOSダイヤル 全国統一ダイヤル TEL0120(0)78310

■特別支援教育・教育相談部 県立教育センター TEL082(428)1188

月曜～金曜(祝日および年末年始を除く)/9時～16時

■いじめダイヤル24 県立教育センター TEL082(420)1313

月曜～金曜(祝日および年末年始を除く)/9時～19時

〈留守番電話対応〉上記以外の時間

■心のふれあい相談室 県立教育センター TEL082(428)7110

月曜～金曜(祝日および年末年始を除く)/9時～16時

■LGBT電話相談 エソール広島 TEL082(207)3130

毎週土曜(祝日および年末年始を除く)/10時～16時

こころのライン相談@広島県

ひとりで悩まず、私たちに相談しませんか?

火・木・日曜/17時～21時 登録はこちら▶

